

入門機器分析【2】 物性測定

【日時】 2018/5/10 (木) 13:00-17:00

【場所】 九州大学伊都キャンパス・工学部第2講義室 (西講義棟2階)

【主催】 九州大学中央分析センター

【共催】 九州大学ナノテクノロジープラットフォーム

【協力】 メトラー・トレード株式会社

13:00-14:00 高精度な計量のための天秤の基礎

天秤の計量値には、サンプル質量以外の要素を含む事があります。正確な計量値を得るには、これらの計量を阻害する要素を排除する事が必要です。様々な計量阻害要素を理解して計量値の精度を上げる方法について解説します。

14:00-14:50 pH測定の実験と基礎

pH測定の実験について詳細に説明し、pH電極の取扱いとよくある間違いについて解説します。

15:00-17:00 熱分析の基礎

熱分析はDSC, TGAなどの手法があり、比熱容量などの物理特性、融解/結晶化などの物理的転移、また熱分解、含有量などの化学特性を測定することが可能です。熱分析の基礎と測定される現象について理解を深め、より良い測定のためのヒントとテクニックについても解説します。

機器分析は、研究開発に必要不可欠な手段であり、その手段は多岐に渡ります。今年度のセミナーは比較的ポピュラーな機器分析に関して初心者が理解しやすい内容になっています。今回は、実験、研究の基礎となる様々な物性測定です。学内外どなたでもご参加できます。事前の参加登録にご協力をお願いします。

【問合せ・申込先】

九州大学中央分析センター伊都分室 渡辺 Tel.092-802-2857
watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp